

～簡単な演習を行い理解を深めます～

1名分料金で
2人目無料

HAZOPの実施・運営と演習を踏まえたリスク評価

◆日時:2018年12月13日(木) 10:30～16:30

◆会場:江東区産業会館 第1会議室

◆聴講料:1名につき49,980円(税込、昼食・資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申し込みされた場合、1名につき**47,250円**・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**

※学生のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業に籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:日揮(株) PT本部 Technical HSE部 Engineering HSE グループリーダー 原 信幸 氏

《専門》安全工学

HAZOPは、プロセスの潜在危険(操作上の問題点も含む)を体系的に抽出し、安全性・操作性の向上を図るために実施されるプロセス安全性評価手法の一つです。海外プロジェクトだけでなく国内においても広く用いられるようになりました。しかしながら、その実施・運営に関する疑問を耳にする機会も多く、また、せっかく実施したのにその内容(検討)が不十分なケースも散見されます。

本セミナーでは、主に連続プロセスを例にとり、HAZOPの基本的な実施手順や留意点を概説します。また、配管計装図P&IDを用いた簡単な演習も行い、理解を深めて頂きます。

HAZOPの効果的な実施によるプラントの安全性・操作性向上のために、ぜひご参加ください。

【習得できる知識】

- ・基本実施手順と留意点
- ・事前準備と実施後の取り扱い
- ・チーム構成、各メンバーの役割
- ・演習で感じた疑問点に対する解説

1. HAZOPとは

2. HAZOPの基本

- | | |
|-------------------|------------------|
| 2-1 実施手順 | 2-2 ノード |
| 2-3 ガイドワード | 2-4 プロセスパラメータ |
| 2-5 デビエーション | 2-6 ワークシート |
| 2-7 チーム構成とメンバーの役割 | 2-8 必要資料 |
| 2-9 実施のタイミング | 2-10 バッチプロセスへの適用 |

3. HAZOPの運営

- | | |
|-------------|----------------|
| 3-1 計画・事前準備 | 3-2 HAZOPセッション |
| 3-3 報告書 | 3-4 フォローアップ作業 |

4. HAZOP実施・運営上の留意点

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 4-1 ノード分割 | 4-2 事前合意事項 |
| 4-3 ノードとガイドワードの選択 | 4-4 デビエーションの原因の特定 |
| 4-5 システムへの影響の評価 | |
| 4-6 対策の評価と追加対策の提言 | |
| 4-7 ワークシートへの記録 | 4-8 HAZOPの強みと弱み |

5. HAZOP演習

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 5-1 対象プロセスの説明 | 5-2 HAZOP実施(演習) |
| 5-3 結果発表および評価、疑問点に対する解説 | |

【質疑応答・名刺交換】

『HAZOP』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

 Eメール
 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、弊社へFAXでお申込み下さい。

弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>